



ウミユリの発生

ウミユリは植物のような茎をもつことからこの名前がついたが、ウニやヒトデと同じ棘皮動物である。生きた化石と呼ばれ古生代に大繁栄したが、現在は深海に生息するのみである。ウミユリの発生は原始的なディプリュールラ型幼生を経て成体になる。

埼玉大学 教育学部 生物学 日比野研究室

2008年 7月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		